

つなぐ



＜設立状況(R2.12.1) 全41地区中＞
 まちづくり協議会 29(31 地区)
 まちづくり協議会準備会 0(0 地区)

Vol. 34

発行：松山市役所 まちづくり推進課 TEL: (089) 948-6963 FAX: (089) 934-1821

H P : <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/machizukuri/chiikicomunity/tikudayori.html>

Facebook: <https://www.facebook.com/machijoho>

Facebook まちづくり協議会情報局



優秀賞



最優秀賞

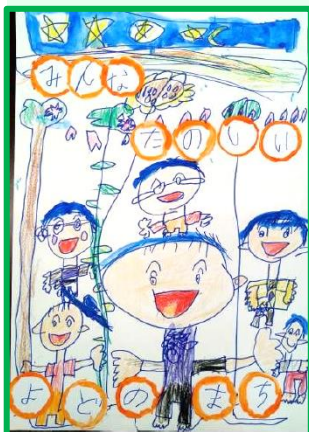


緑のカーテン
フォトコンテスト

余土地区活性化
推進ポスター



余土地区まちづくり協議会 表彰式



優秀賞



最優秀賞



10月31日(土)に余土地区まちづくり協議会が、2つの表彰式を行いました。

余土地区に住む方が自宅で大切に育てた緑のカーテンを皆さんに見ていただくために8月1日～9月6日に募集した「緑のカーテンフォトコンテスト」では、15点の応募があり5点が入選しました。

また『みんなで創る元気で住みよい余土のまち』をテーマに8月1日～9月30日に募集した「余土地区活性化ポスター」は、128点から6点が入選しました。受賞者には余土まち協の今田会長から表彰状や副賞が贈呈されました。

受賞された皆様、おめでとうございます。表彰式の様子や余土まち協の活動はフェイスブックで随時発信しています。ぜひご覧ください。

余土まち協
フェイスブック
QRコード



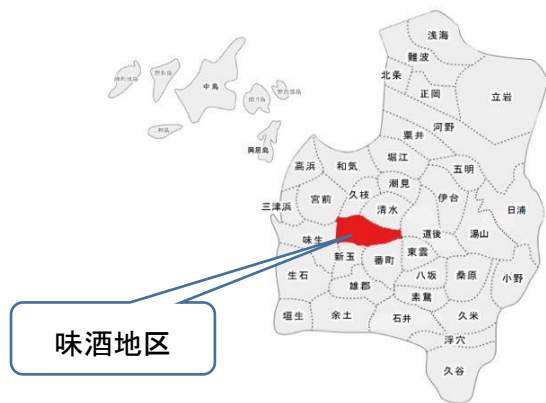


まち協設立地区紹介コーナー

味酒地区まちづくり協議会

面積：2.92km²
 人口：23,240人
 世帯数：12,661世帯
 ※R2.11.1現在

味酒地区は城下町として栄え、商業の中心として賑わいました。様々な専門店やショッピングセンターが点在し、商業施設や公共交通機関が充実しています。城下町の歴史を伝える史跡や秋祭りなど、歴史文化を大切にされている地区です。



地区の見どころ

◎こうしんあん庚申庵

1800年、江戸時代の俳人・栗田樗堂が風流を求め、草庵として建てられました。平成15年には庭園として整備され、まちのオアシスとして多くの人が訪れる場所になっています。

◎ふだのつじ札之辻

藩政時代、お堀の北西に松山藩の制札所（高札場）があったことや、この場所が伊予路の交通の起点で5つの街道に通じていたことから、札之辻と呼ばれるようになりました。



【庚申庵】



【札之辻】

活動内容の一例

◎紙芝居

地域の歴史を紹介する紙芝居3部作を作成しています。地域の方が力を合わせて、文章や絵を一から作り上げた大作です。今年度中には、3部目が完成する予定で、紙芝居がお披露目できる日を皆さん心待ちにしています！

◎落語・狂言の子ども教室

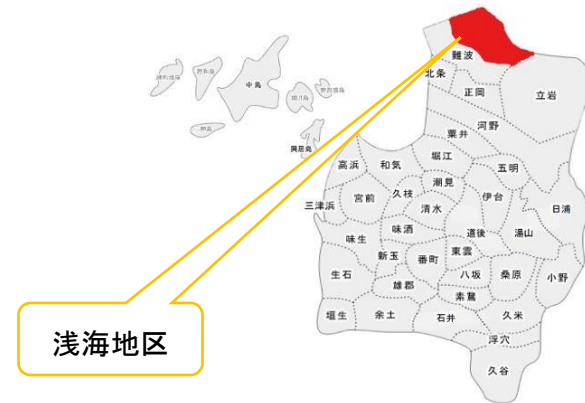
落語や狂言を子どもたちに伝える教室を開催し、発表する場を設けています。落語については、落語家の立川こしら師匠を招き、本格的なノウハウも学んでいます。子どもたちが、楽しく文化に触れることができる場となっています。



浅海地区まちづくり協議会

面積：9.04km²
 人口：1,011人
 世帯数：423世帯
 ※R2.11.1現在

浅海地区は松山市の最北端に位置し、四方を大自然に囲まれた風光明媚なところです。地形の隆起によって海が陸地となり「浅海原」と呼ばれるようになったことが地名の由来といわれています。四季を通して花いっぱいのまちづくりに力を入れています。



浅海地区

活動内容の一例

◎お遍路さん癒しの休憩所

お遍路さんが松山から今治に向かう途中にある峠（鴻之坂）に、トイレ付きの休憩所を設置し、清掃などの管理をしています。おもてなしの心と海まで望める美しい景色が、長旅の疲れを癒してくれます。

◎浅海マルシェ

近くにスーパーがないための買い物支援や、地域の賑わいづくりなどを目的に、毎月第2日曜日に開催しています。地元の農家や商店、団体などによる朝採れ野菜や魚介類、日用品の販売のほか、喫茶コーナーもあり、多くの買い物客で賑わいます。



好評連載中！

地区の見どころ

◎夕焼けのまち

浅海地区は穏やかな瀬戸内海に面しており、美しい夕日を眺めることができます。季節や時間によって様々な表情を見せる夕日は、行き交う人々に癒しを与える、地域の宝の一つです。

◎コスモス畑

地域で管理するコスモス畑が点在し、秋になると満開のコスモスを求めて多くの見物客が訪れます。浅海地区まちづくり協議会も、国道196号線沿いにコスモス畑を整備し、新たな魅力づくりを進めています。



【浅海の夕日】



【コスモス畑】





五明まち協 キッチンカー初出店!!



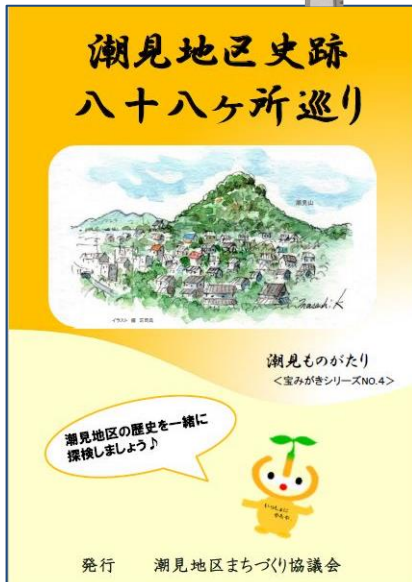
11月22日(日)に開催されたまつやま花園日曜市に、五明地区まちづくり協議会のキッチンカー「ファイブスター」号が初出店し、ソフトクリームと焼き芋を販売しました。

ソフトクリームには五明産の藤稔をたっぷり使ったオリジナルソースをかけ、シャインマスカットをトッピングして色鮮やかに。焼き芋は五明で育ったさつま芋を壺で焼き、アツアツ焼きたてを提供していました。

これからは、いろいろな場所へ出向いて五明地区の魅力を発信するので、ファイブスター号を見かけた際は、皆さまぜひお立ち寄りください。



潮見地区まちづくり協議会



潮見地区まちづくり協議会が、2年にわたって調査や取材を重ね、このたび、『潮見地区史跡八十八ヶ所巡り』を制作しました。

これは、地域の様々な宝をみかくために平成29年から発行している『潮見ものがたり』シリーズの第4弾です。

今回は、潮見地区の史跡など八十八ヶ所を冊子とマップにまとめ、地元を再発見できるツールとして活用してもらえように工夫しました。

各ポイントを全て巡った際には、特製の「巡行証明スタンプ」を押し、記念冊子となるように作られています。癒しの散歩に出かけてみませんか？

第32回 まちづくりで 輝く 地域で活躍している人を紹介します

余土地区まちづくり協議会

環境整備委員会 委員長

竹田 和人 さん



趣味

バドミントン、グラウンドゴルフ、ペタンクなど。毎日近所の人たちと運動しています。

今回の表紙を飾ったフォトコンテストを手がけた竹田和人さんを紹介します。

【どのような活動に取り組まれていますか？】

私が所属している環境整備委員会では、「美しい環境が広がるまち」をメインテーマに、地域のゴミ問題や緑化推進を中心に活動しています。

【活動する中で良かったことを教えてください。】

「ゴミについて松山市と学習会を行い、地域の方に「ゴミについて具体的に説明できるようになったこと」です。また、緑化推進のためペチュニアやパンジーの苗などを配布する花いっぱい運動事業が、今年は皆さんの協力もあり、うまく実施できました。苗を配布したときの地域の方の喜ぶ姿が印象に残っています。

【活動する中で苦労したことを教えてください。】

緑のカーテン推進運動事業では、毎年ゴーヤの苗を配布していますが、例年想像以上の人が集まるので、コロナ禍の今年は配布を中止しました。そのため、緑のカーテンのフォトコンテストへの応募が少なく、苦労しました。フォトコンテストへ写真を提供いただくように皆さんに声掛けをしてまわりました。

【今後の目標や抱負を教えてください。】

現在、環境整備委員会には女性メンバーがいないので、女性にも参加していただくことが目標です。新しいメンバーを迎え、新たな視点から余土のゴミ問題について考え、活動していきたいと考えています。